

平成30年度 公共事業再評価調書

1. 事業説明シート

(区分) (国補)・県単

事業名	農地環境整備事業(国補)		事業箇所	北杜市 明野町 浅尾	地区名	天王原	事業主体	山梨県																																																		
	当初計画	現計画	変更計画		(2) 評価項目【事業を巡る社会経済情勢等の変化】 (今回の再評価で変更がある場合、変更事項を説明するために必要な内容)																																																					
計画期間	H24~H30	-	H24~H32		①地域・住民の意向状況 整備された農地から順次栽培を始めたことにより、鳥獣被害が発生しているため、早期の鳥獣害防止施設の整備が望まれている。																																																					
総事業費	970百万円	1,800百万円	2,100百万円		②産業・経済情勢 地区内において、ワイナリーの建設が計画されており、6次産業化や地元の観光農業との連携が期待される。																																																					
(1) 事業の概要					③国等の方針 なし																																																					
①事業目的及び効果 区画整理等の基盤整備を実施し、耕作放棄地を優良農地に再生するとともに農地集積を促進し、新たな地域農業の展開を図るため、農業法人を中心とした大規模経営体の参入を視野に整備を行う計画である。 区画整理工事完成後は、個別農家、大規模経営体が耕作する農業生産団地化が設定され、野菜や醸造用ぶどう等が順次作付けされていく予定である。 □主要目標 ○農業生産力向上 面積当たり農業所得増加額 3,837千円/ha > 2,426千円/ha※以上 ※評価基準値 □副次目標 ○農業用排水能力の向上 ○集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上 □副次効果 ○遊休農地の解消					④上位計画・関連事業計画等 ・ダイナミックやまなし総合計画(平成27年12月策定) ・新・やまなし農業大綱(平成27年12月策定)																																																					
②事業概要 区画整理 A=34.0ha → A=32.3ha 畑地かんがい A=34.0ha → A=32.3ha 水路 L=1,180m → L=1,180m 鳥獣害防止施設 L=5,240m → L=6,170m					⑤自然環境条件等 営農を開始したことから、頻りにシカやサルなどの有害獣が出没するようになった。																																																					
③全体計画					⑥その他 なし																																																					
					(3) 評価項目【評価時点の費用対効果分析】																																																					
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>着手時点</th> <th>前回評価時点</th> <th>変更計画時点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総事業費</td> <td>970 百万円</td> <td>1,400 百万円</td> <td>2,100 百万円</td> </tr> <tr> <td>工期</td> <td>H24 ~ H30</td> <td>H24 ~ H30</td> <td>H24 ~ H32</td> </tr> <tr> <td>評価基準年</td> <td>H23</td> <td>H26</td> <td>H30</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">費用</td> <td>1,155 百万円</td> <td>1,446 百万円</td> <td>2,207 百万円</td> </tr> <tr> <td>1,155 百万円</td> <td>1,446 百万円</td> <td>2,207 百万円</td> </tr> <tr> <td>百万円</td> <td>百万円</td> <td>百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">便益</td> <td>2,717 百万円</td> <td>3,273 百万円</td> <td>5,068 百万円</td> </tr> <tr> <td>2,860 百万円</td> <td>3,423 百万円</td> <td>2,929 百万円</td> </tr> <tr> <td>△143 百万円</td> <td>△150 百万円</td> <td>△160 百万円</td> </tr> <tr> <td>百万円</td> <td>百万円</td> <td>2,299 百万円</td> </tr> <tr> <td>その他(都市・農村交流促進効果)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B/C</td> <td>2.4</td> <td>2.3</td> <td>2.3</td> </tr> </tbody> </table>				項目	着手時点	前回評価時点	変更計画時点	総事業費	970 百万円	1,400 百万円	2,100 百万円	工期	H24 ~ H30	H24 ~ H30	H24 ~ H32	評価基準年	H23	H26	H30	費用	1,155 百万円	1,446 百万円	2,207 百万円	1,155 百万円	1,446 百万円	2,207 百万円	百万円	百万円	百万円				便益	2,717 百万円	3,273 百万円	5,068 百万円	2,860 百万円	3,423 百万円	2,929 百万円	△143 百万円	△150 百万円	△160 百万円	百万円	百万円	2,299 百万円	その他(都市・農村交流促進効果)				B/C	2.4	2.3	2.3
項目	着手時点	前回評価時点	変更計画時点																																																							
総事業費	970 百万円	1,400 百万円	2,100 百万円																																																							
工期	H24 ~ H30	H24 ~ H30	H24 ~ H32																																																							
評価基準年	H23	H26	H30																																																							
費用	1,155 百万円	1,446 百万円	2,207 百万円																																																							
	1,155 百万円	1,446 百万円	2,207 百万円																																																							
	百万円	百万円	百万円																																																							
便益	2,717 百万円	3,273 百万円	5,068 百万円																																																							
	2,860 百万円	3,423 百万円	2,929 百万円																																																							
	△143 百万円	△150 百万円	△160 百万円																																																							
	百万円	百万円	2,299 百万円																																																							
その他(都市・農村交流促進効果)																																																										
B/C	2.4	2.3	2.3																																																							
④特記事項(関連事業概要等) なし																																																										
⑤これまでの評価状況(平成26年度再評価) この事業は、北杜市明野町の茅ヶ岳西麓に広がるかつて養蚕が中心だった地域において、ほ場整備や鳥獣害防止施設等の整備により、遊休桑園を優良農地に再生するものである。野菜や醸造用ぶどう等の大規模産地の形成が可能となり、新規の雇用創出や新たな農業の展開による地域の活性化が期待できることから、その実現のために見直し案とおり事業を進められたい。																																																										
					費用便益比(B/C)は1.0を超えており、経済効率性は確保されている。																																																					

2. 評価シート

(4) 評価項目 [事業の進捗状況及び見込み]	⑥変更計画の変更内容 (事業費)															
<p>①これまでの計画変更等の概要 事業着手後に大規模経営体の参入の見込みがたち、平坦で大区画な農地に造成する必要が生じたため、事業費が増加した。また、埋蔵文化財の出土範囲・量共に当初想定を上回り、調査費が増加した。 (平成26年度変更内容) 総事業費 当初 970百万円 → 変更 1,400百万円</p> <p>沢部の盛土にあたり山林化した耕作放棄地の伐採後に測量した結果、当初想定していたよりも沢が深く、盛土量が大幅に増えたことから工事費が増大した。また、埋蔵文化財の出土範囲・量共に想定を上回り、調査費が増加した。 (平成27年度変更内容) 総事業費 当初 1,400百万円 → 変更 1,800百万円</p> <p>②進捗率 別表のとおり。</p> <p>③事業進捗が順調でない理由 前回評価後に想定していた以上の量の埋蔵文化財が出土し、その調査期間に不測の日数を要したため、工事の進捗に遅れが生じている。</p> <p>④今後の事業執行上の問題点 なし</p> <p>⑤変更計画の進捗予定 (期間) 残事業である鳥獣害防止施設および水路の整備を実施し、工期を2年延長し、平成32年度には完了見込みである。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>変更工種等</th> <th>事業費増減</th> <th>変更理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水路工</td> <td>81百万円の増</td> <td>道路の路肩を保護する必要が生じたため、工法変更による工事費の増</td> </tr> <tr> <td>鳥獣害防止施設</td> <td>92百万円の増</td> <td>区画整理後に道路の利用について、道路管理者等と協議した結果、設置延長と門扉の増工による工事費の増</td> </tr> <tr> <td>文化財調査費</td> <td>127百万円の増</td> <td>想定以上の遺構の出土による調査費の増</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>300百万円の増</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	変更工種等	事業費増減	変更理由	水路工	81百万円の増	道路の路肩を保護する必要が生じたため、工法変更による工事費の増	鳥獣害防止施設	92百万円の増	区画整理後に道路の利用について、道路管理者等と協議した結果、設置延長と門扉の増工による工事費の増	文化財調査費	127百万円の増	想定以上の遺構の出土による調査費の増	合計	300百万円の増	
変更工種等	事業費増減	変更理由														
水路工	81百万円の増	道路の路肩を保護する必要が生じたため、工法変更による工事費の増														
鳥獣害防止施設	92百万円の増	区画整理後に道路の利用について、道路管理者等と協議した結果、設置延長と門扉の増工による工事費の増														
文化財調査費	127百万円の増	想定以上の遺構の出土による調査費の増														
合計	300百万円の増															
	<p>(5) 評価項目 [環境負荷等への配慮] 区画整理では、土羽構造を基本とすることで、周辺景観との調和を図る。</p>															
	<p>(6) 評価項目 [コスト縮減の可能性] なし</p>															
	<p>(7) 評価項目 [代替案立案の可能性] なし</p>															
	<p>(8) 所管部の今後の方針 継続・見直し継続 その他 ()</p> <p>(理由) 大規模な野菜や醸造用ぶどう産地の形成が期待され、早期の整備要望も高いことから、事業費を増額し、平成32年度完了を目指す。</p>															

○別表-進捗率 (事業費ベース)

算出方法：【上段】現計画の計画事業費/総事業費×100 【中段】現計画の実績事業費/総事業費×100 【下段】変更計画の計画事業費/総事業費×100

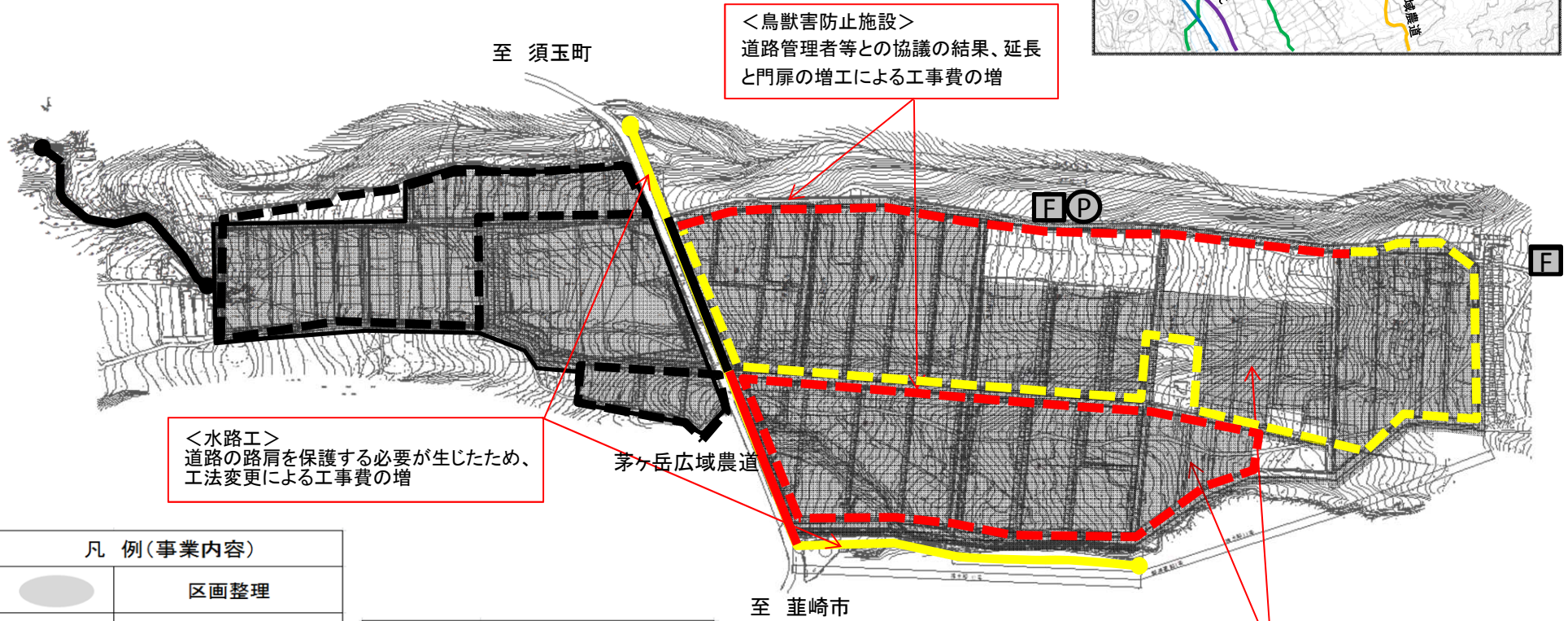
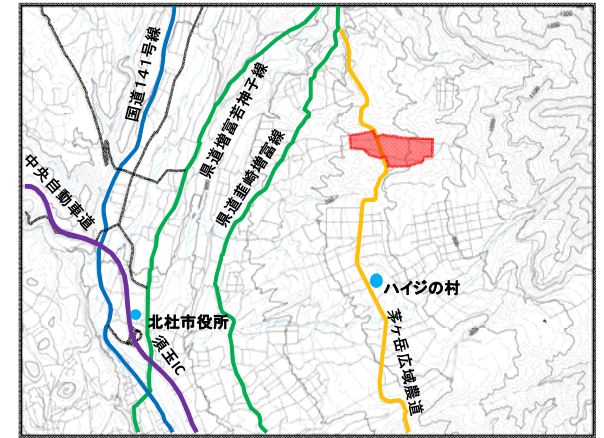
単位：%

		年度	*H24	H25	H26	H27	H28	H29	*H30	H31	H32
現	計画		22%	33%	49%	62%	89%	95%	100%	-	-
	実績		22%	33%	49%	62%	89%	95%	99%	-	-
変更計画									85%	93%	100%

※事業着手年度又は評価年度

3. 添付資料シート（1）

農地環境整備事業 天王原地区 計画変更説明図



<水路工>
道路の路肩を保護する必要が生じたため、
工法変更による工事費の増

<鳥獣害防止施設>
道路管理者等との協議の結果、延長
と門扉の増工による工事費の増

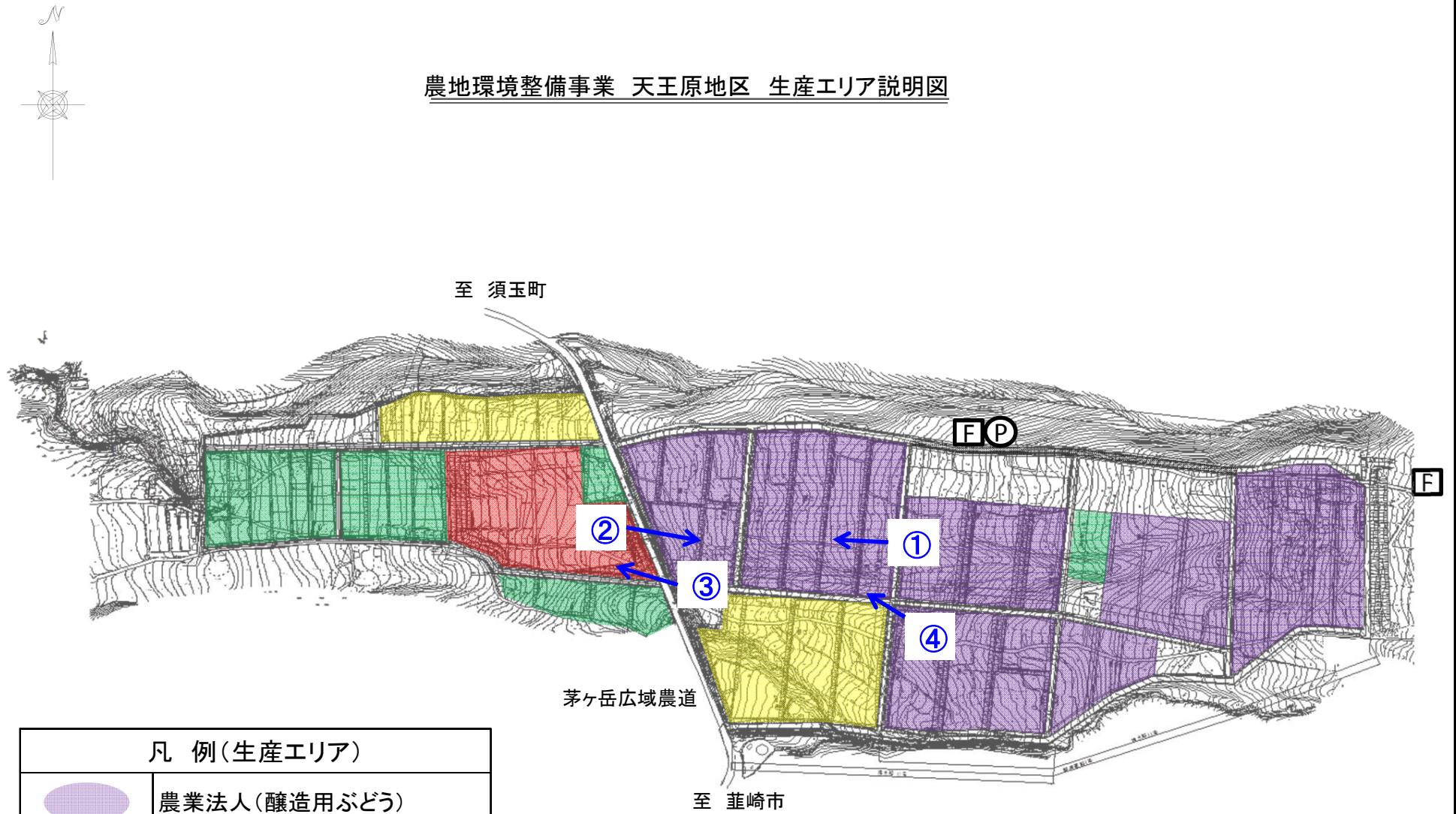
<文化財調査費>
想定以上の遺構の出土による調査費の増





凡 例(事業内容)	
	区画整理
	水路工
	鳥獣害防止施設
	畑かん ファームポンド
	畑かん 揚水機場

凡 例(年度別)	
	平成29年度まで
	平成30年度実施
	平成31年度以降

3. 添付資料シート (2)

農地環境整備事業 天王原地区 生産エリア説明図



凡 例(生産エリア)	
	農業法人(醸造用ぶどう)
	農業法人(施設栽培)
	農業法人(露地野菜等)
	地元農家(露地野菜)

3. 添付資料シート (3)

①整備前

地区内の大部分において、遊休桑園などが耕作放棄地となっている。地形勾配がややきつく、地区内は沢の形状をなした地形が縦断する。



②整備後

耕作放棄地が解消され、大区画に整備された農地。ほ場勾配が緩和されたことにより農作業の効率が大幅に改善された。



③整備後

整備が完了した一部の農地で農業法人が大規模施設栽培(パプリカ)を開始。地元雇用にも貢献している。



④整備後

整備が完了した一部の農地で大規模農業法人が醸造用ぶどうの生産を開始。同法人はワイナリーの建設も計画している。



4.年度別事業費内訳表（変更計画の内容）

年度	変更事業費（千円）	事業概要	進捗率
H24	388,000	測量設計 一式、区画整理 A=11.6ha、水路工 L=306m	18.5%
H25	204,000	区画整理 A=7.5ha	28.2%
H26	287,000	区画整理 A=2.0ha、鳥獣害防止施設 L=2,197m	41.9%
H27	240,000	区画整理 A=2.9ha、水路工 L=194m	53.3%
H28	482,100	区画整理 A=5.3ha、畑地かんがい A=22.9ha、鳥獣害防止施設 L=223m	76.2%
H29	102,900	区画整理 A=3.0ha、畑地かんがい A=9.4ha、	81.1%
H30	86,000	水路工 L=200m、鳥獣害防止施設 L=600m	85.2%
H31	160,000	水路工 L=220m、鳥獣害防止施設L=2000m	92.9%
H32	150,000	水路工 L=261m、鳥獣害防止施設L=1150m	100.0%
合計	2,100,000		